

寒天アルジネート 連合印象を再考する

監修：吉田恵一・加藤 均・石上友彦

著者：平口久子・野本秀材・新井俊樹・押見 一・ほか



978-4-89605-320-3

日本で寒天アルジネート印象が誕生して40余年。本書は一般臨床でもっともポピュラーとなった本印象法の開発経緯やその利点（寸法精度が実用的、操作が簡便、ぬれが良い、硬化時間が短いなど）、欠点（ちぎれやすい、弾性が小さい、印象採得後すぐに石膏を注入しなければならないなど）や精度をよくするための注意点などをまとめています。

現在の材料・機器については、6社のメーカーに器材紹介をお願いし、理工学的な基礎知識から臨床の基本テクニック、更には臨床のアドバンスドコースまで多岐にわたる内容をまとめあげております。ぜひお手に取ってみて下さい。

目次

- 第 1 章 寒天アルジネート印象開発の経緯
- 第 2 章 寒天印象材，アルジネート印象の進化と寒天アルジネート連合印象
- 第 3 章 寒天アルジネート連合印象の消毒について
- 第 4-1 章 寒天アルジネート連合印象の実際
- 第 4-2 章 寒天アルジネート連合印象による精密印象と石膏注入のポイント
- 第 4-3 章 寒天アルジネート印象 臨床の実際
- 第 5 章 寒天アルジネート印象に関する器材紹介
 - 1. (株) ジーシー
 - 2. (株) 松風
 - 3. デンツプライ三金 (株)
 - 4. (株) デントロニクス
 - 5. (株) オムニコ
 - 6. (株) クラーク
- 第 6 章 寒天アルジネート連合印象法の文献的考察
—The Journal of Dental Engineering からみた歴史的流れ—

●判型：B5判 ●146ページ ●定価：本体3,400円+税 ●送料300円

一般財団法人 口腔保健協会